

令和4年3月31日

令和3年度総研大基金 事業報告

総合研究大学院大学

1. 寄附募集活動の継続実施

昨年度に引き続き、本学の目的を達成するための支援（SOKENDAI基金）、国際交流の支援（SOKENDAI国際交流基金）、古本募金きしゃぼん、学生支援の強化（SOKENDAI修学支援基金、継続型修学支援基金）の寄附募集活動を実施した。

2. 若手研究者等の支援（SOKENDAI研究等支援基金）の寄附募集を開始

令和3年4月から新たに、SOKENDAI研究等支援基金の寄附募集を開始した。

同基金は、学生または不安定な雇用状態にある研究者（若手研究者等）を支援することにより、その潜在能力を開花させることを目的とした事業に活用することを目的としたもので、個人が寄附した金額の一定割合を所得税額から直接控除できる税額控除対象の寄附金となっている。

得られた寄附により今後、若手研究者等の支援を企図しているが、令和3年度は、同基金へのご寄附はなかった。

3. 総研大基金からの支援について

昨年度は、経済的困窮にある学生に対し、修学支援基金を活用し「新型コロナウイルス感染症返還免除付奨学金」の貸与を実施した。同年度末においても貸与学生の経済的困窮が続いていたことが確認されたため、大半の学生の貸与奨学金の返還を免除し、困窮学生の修学の一助とすることができた。

今年度は、同様の奨学金貸与は実施しなかったが、今後こうした喫緊に対応が必要な支援が実施できるよう、引き続き修学支援基金の充実を図った。

また、令和3年度は、総研大基金による支援事業であるSOKENDAI特別奨学金の支援対象となる学生はいなかった。

※SOKENDAI特別奨学金事業：

本学・5年一貫制博士課程に入学する国費外国人留学生は、入学時点において、5年の在学期間の全期間ではなく、修士課程に相当する前半2年間のみが奨学金支給期間とされている。そのため、引き続き在学するにもかかわらず制度上、博士後期課程に相当する後半3年間は、奨学金支給が打ち切られる可能性がある。

本特別奨学金は、国費外国人留学生が2年次から3年次に進級するに際し、本人の責によらず国費外国人留学生奨学金支給期間の延長ができなかった場合に、総研大基金を活用し、月額10万円（上限額）を当該学生に支援する制度。